資料４

デザイン選考過程に係る新聞記事

９月２９日付陸奥新報

築城400年祭キャラクターなど
お気に入りはどれ？
小中学生が事前審査

弘前

真剣な表情で好きなデザイン画を選ぶ児童

２０１１年の弘前城築城４００年祭を盛り上げるために実行委員会が公募したシンボルマークとマスコットキャラクターの小中学生による事前審査が28日、弘前市の桔梗野小学校と北辰中学校で行われた。子供たちは豊かな感性で、４００年祭にふさわしいデザインを選んだ。

デザインは7月29日から約1カ月半にわたって募集。遠くは鹿児島県から応募があるなど全国24都道府県からシンボルマーク312点、キャラクター676点が寄せられた。

キャラクターの審査が行われた桔梗野小学校では、5年生と6年生約120人が体育館いっぱいに並べられたデザイン画を熱心に眺めたり、友達同士で話し合いながら気に入った作品上位5点を選んだ。相馬大祐君（11）、岡田大展君（11）ら5年2組の子供たちは「戦隊シリーズなどかっこいい作品がたくさんあって良かった。自分の選んだ作品がキャラクターになればいい」と喜んでいた。

事前審査の結果は来月1日の選考委員会の参考資料とされ、15日の実行委で最終決定する。

裏面有り

デザイン選考過程に係る新聞記事

9月２９日付東奥日報朝刊奥日報朝刊

どの画がイメージ通り？

弘前城築城400年祭 マスコットキャラ

児童らデザイン審査

小中野
桔梗野
北辰

2011年の弘前城築城400年祭に向け、同祭実行委員会が募集したシンボルマークとマスコットキャラクターの事前審査会が28日、同市の桔梗野小学校と北辰中学校で開かれた。2校の子どもたちが、応募のあったデザイン画からお気に入りの作品に投票。結果は、選考委員会の参考にされる。

（古木明日香）

マスコットキャラクターのデザイン画を見比べる子どもたち

桔梗野小学校では、5、6年生約120人が、マスコットキャラクターを審査。会場となった体育館の床には、お城や初代藩主の津軽為信、リンゴ、岩木山などをモチーフにした作品がずらりと並び、子どもたちは「かわいい」「上手だね」と話しながら、それぞれ、1～5位までを選んだ。

5年生の齋藤奏子さん(11)、一戸あかりさん(11)は「決めるのは大変だったけど、弘前の名産品を描いている中で、良かったのを選びました」と話していた。

募集には、全国からシンボルマークに312点、マスコットキャラクターに676点のデザイン画が寄せられた。

10月15日の実行委で、キャラクターとマークが決まる。